

## 令和2年2月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

輸出額は「原動機」などが増加したものの、「石油製品」、「荷役機械」などが減少したことから、伸率（対前年同月比）10.2%の減少となった。また、輸入額は「原油及び粗油」などが増加したものの、「液化天然ガス」、「石油製品」などが減少したことから、同12.7%の減少となった。

これにより差引額は、583億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	623億円	▲10.2%	1,206億円	▲12.7%	▲583億円	▲15.2%
	3カ月連続の減少		8カ月連続の減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 原動機	24億円	+68.2%	増加品目	(1) 原油及び粗油		670億円	+6.1%
		(2) 染料・なめし剤及び着色剤	26億円	+17.2%		(2) 無機化合物		13億円	+143.4%
		(3) その他の化学製品	21億円	+20.8%		(3) 非鉄金属鉱		13億円	+120.4%
	減少品目	(1) 石油製品	50億円	▲45.8%	輸入	(1) 液化天然ガス		255億円	▲30.1%
		(2) 荷役機械	1億円	▲96.0%		(2) 石油製品		30億円	▲59.2%
		(3) 自動車	26億円	▲24.2%		(3) 半導体等電子部品		4億円	▲74.0%
	地域別動向				地域別動向	増加 北米			
	減少 アジア、西欧					減少 アジア、中東欧・ロシア等			

（参考）ドルレートは、109.50円（前年同月比0.1%、0.16円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。